



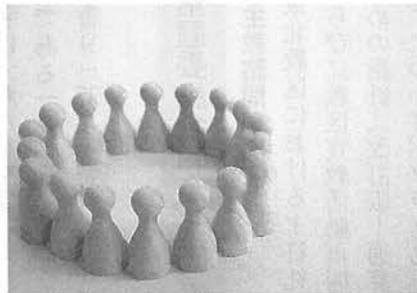
発行所  
日本聖公会 東北教区  
仙台市青葉区国分町2-13-15  
TEL 022-223-2349  
FAX 022-223-2387  
URL <http://nssk-tohoku.com/>

「父よ、あなたがわたしの内におられ、わたしがあなたの内にいるように、すべての人を一つにしてください。彼らもわたしたちの内にいるようにしてください。そうすれば、世は、あなたがわたしをお遣わしになったことを、信じるようになります。」(ヨハネ17:21)

これは、主イエスが十字架を目前にした時に祈られた「大祭司の祈り」の一部です。「分断の社会」という言葉をしばしば耳にする昨今、この主イエスの祈りの言葉が心に響いておりました。このお祈りの背景には、現代と同じく、主イエスにとって決して見過ごすことのできない、分断された社会構造や人間関係があったことが想像され、「すべての人を一つにしてください」という祈りの言葉は、主

シリーズ「東北の信徒への手紙」  
「すべての人を一つに」  
「分断の社会にあつて」  
司祭 ヤコブ 林 国 秀

イエスの心の叫びと受け取る  
ことができず。また、この祈りの直前、主イエスは弟子たちの足を洗い、弟子たちと



共に最後の晩餐をとり、聖餐を制定されましたが、聖餐の奥義もまた私たちが主の命に結ばれて共に「一つになる」ことです。主は、私たちが主にあつて「一つになるため」に祈られ、さらに聖餐を定められたのです。私たちはその聖餐式を行ない、主の命

をいただいた一つにされると信じています。そして、その聖餐式を私たちが一つになるまであきらめずに「み子が再び来られるまで」(祈禱書P175)、行ない続けてまいります。このように主イエスの祈りや思いは、世界や人々、そして私たちが一つになることにほかなりません。ただし「一つになる」ということは、「同じになること」とは違います。神様は、一人一人に同じではない命と人格、個性を与えてくださったのですから、「一つになる」ということは、それぞれ違う私たちが違うまま集められ一つとなることです。それぞれの性別、血筋、民族、主義主張、考え方や意見は違って当然のことですし、十人十色、食べ物や色の好みも違うものです。私たち一人一人は違って良いし、違うべきだと思えます。その違いを認め合つて一つになる時、大きな喜びに溢れます。主は命を賭して、私たちが一つになる方法を、遺してくださいました。しかし、主の思いに反して、民族人種差別や性差別、利己主義、いじめ、ハラ

スメント、人権侵害、特に最近では新型コロナウイルス感染症の拡大の中で罹患者への偏見など現代社会は分断へと進んでいます。み心は、誰もが尊重され、互いに愛し助け合い、公平、公正、平等で平和な社会をつくり上げ、一つになることにはずです。

ところで私たちの教会、自分自身や身近な話としてはどうでしょうか？意見や考え方の違いから人を遠ざけたり、逆に離れようとするようなことはないでしょうか？先日、東北教区展望会議で作成された自己点検チェックシートが各教会に配られ、自身と教会を見つめ直す良い機会となりましたが、それとあわせて、「大祭司の祈り」を思い起こし、主イエスご自身が私たちのために祈り、励ましてくださっていることを覚えたいと思えます。この恵みに感謝をしながらこの世にあつて信仰を守り抜き、基本的なことではありますが、自分を愛するよう人に愛し、全てのの人に敬意を払い、歩んでまいりたいと思えます。

(盛岡聖公会 牧師)



教育主事  
司祭 ヨハネ 八木 正言

モーセは、エジプトで奴隷状態であったイスラエルを見事エジプトから脱出させ、解放をもたらした言わば英雄です。しかし、どうもモーセは巧みな話術を使ってエジプト王を説き伏せたのではないようです。寧ろ彼は自らを「弁が立つ方ではない」(出エジプト記4・10)から他の誰かを！とそのミッションを一度は断ります。しかし神は何としてもモーセを遣わそうとして引きません。やがて神はついに「怒りを発して」こう言われます。「あなたにはレビ人アロンという兄弟がいるのではないか。わたしは彼が雄弁

なことを知っている」(同4・14a)。こうしてモーセとアロンは宣教協働者となりました。

昨年、2019年の第102(定期)教区会において採択された「東北教区宣教方針」の二本柱、「ささげる」と「開く」のうち、「開く」では、「わたしたち教会が開かれた共同体へと変わるために、イエスの宣教の御業に倣い、みんなで力を合わせて、地域に、すべての人々に自らを開きます」と謳われ、さらにその具体策の一つとして、「教区内17の幼保園(2019年現在)との協働関係を深めます」とあります。教区の人的現状に鑑み、教会をモーセに例えるなら、アロンは17の幼保園と言えるのではないのでしょうか。今号より始まるこの連載では、わたしたちの教会と幼稚園が遣わされた地にあつて車輪の両輪となり宣教を実践するために、先ずはキリスト教保育の現場の「声」を真摯に聴くことを目的としています。その上で、教会はその「声」に学び、どんな協働を実践できるのかを考える教会であり

たいとの願いが込められています。

次号より連載される、神さまの教えを純粹に聞き、受け容れる子どもたちとの現場の「声」を楽しみにしていただければ幸いです。

「わたしの名のためにこのような子供の一人を受け入れる者は、わたしを受け入れるのである」(マルコによる福音書9・37a)

常置委員会報告<sup>10/22</sup>開催

■主教諮問事項

「東北教区における主日礼拝ならびに教区宣教活動再開のための指針(改訂版)―通算No.7)について、クラスターの発生即公開の礼拝の休止ではなく、当該教会委員会の合議により決定することを決議。

■常置委員長報告

仙台基督教会隣地地代の減免・猶予の要求について駐車場管理会社と協議。新型コロナウイルス感染拡大の影響で採算が取れない現状に鑑み、期間を限定して減免すること

礼拝堂探検隊

礼拝堂にあるいろいろなもの、その意味を調べてみました。

(第12回 クワイアー①)

「あけぼの3月号」でチャンネル(chancel内陣)についてお話ししましたが、その中にいる前に「聖書台・説教壇」「聖歌表示板」「オルガン」と寄り道をしていました。

スクリーンの内部は通常二つの部分に区切られています。一番奥(東端部。コミュニオン・レールの内側。サンクチュアリー・至聖所)には主祭壇があり、文語祈祷書までは、司祭または主教が聖餐式を執行していました。

「クワイアー」です。こう書きますと、「エツ、聖歌隊も礼拝堂の一部なのですか」と言われそうですが、写真の弘前昇天教会で言えば、コミュニオン・レール手前の両側にある、普段は朝夕の礼拝時に司式者と補式者が座る席のことを「クワイアーchoir」と呼び、日本語では「共唱席」と訳します。

日本聖公会では第7回(3月号)にも書きましたように、スクリーンのある教会は限られていますが、これを抜けて入った「クワイアー」にはどのような役割があるのでしょうか。



(クワイアー-共唱席)-弘前昇天教会

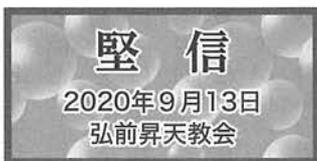
中世後期のイングランドの聖堂は、会衆席(ネイブ)と聖所(チャンネル)はスクリーンと呼ばれる石造りまたは木製の壁で仕切られていました。カ

ンタベリー大聖堂は、大きな階段を上ると、がっしりとした石造りのスクリーンがあり、その上には、立派なパイプオルガンがのっています。また、私が訪ねたことのあるオックスフォード郊外のカデスデン村にある諸聖徒教会(12世紀の建築)も鉄格子のスクリーンがありました。

「堅信を受けて」

セシリア 佐藤 滋子

私が初めて昇天教会を訪れたのは2007年の2月でした。司祭館で八戸司祭様の幼稚園採用面接を受けた時です。初めて教会での礼拝に参加した時なぜか涙があふれたことを覚えています。それから何度も教会の



左 阿部さん、右から二人目 佐藤さん

お礼拝に参加してはいますが、不思議と胸がいっぱいになり、涙が出そうになるのです。自分の至らなさ、非力さ、狡さ、怠惰さ……色々な欠点を神様は指摘したりはしないのだけれど、ただ教会で座っているだけで自分の中から何かがあふれてくるのです。この気持ちは何だろうと、思い、神様にいつ

も見守っていただいていると感じていながら、それでもなかなか洗礼を受けることに抵抗があり踏み切れないでおりました。

そんな私に、一人だけいつも会うたびに「もう洗礼は受けたのか」と声を掛けて下さる方がいました。それは私が以前勤めた愛育幼稚園の棟方重

幸理事長先生です。「キリスト教の幼稚園の園長が洗礼を受けていないのでは保護者の方に胸を張ってお話できないでしょう」その通りです……。私の心のモヤモヤしたところをまつすぐに指摘してくださいました。多くの方の後押しがあつて、昨年12月15日に洗礼を受け今年9月13日に堅信を受けることができました。

堅信式には吉田主教様、長谷川司祭様、佐藤主教様もいらしてとても贅沢で身に余る礼拝でした。堅信式の吉田主教様の手はとても暖かくずつ

「祈り」

ユニケ 阿部 幸子

しりと重く感じました。そして、そのままでもいいとすべてを包み込んでくださったように感じました。堅信という機会を与えてくださった多くの方に感謝いたします。

秋も一段と深まって参りました。9月に堅信式を迎えることが出来ました。とても嬉しく存じております。

吉田雅人主教様、佐藤忠男主教様、長谷川清純司祭様のもとで神さまの導きにより、又信徒の皆さまのお祈りにより、迷い多い者を主がとらえてくださったことを、堅信式を通し確信致しました。心より感謝申し上げます。

暑い夏の日々、期日の迫った引越しは、私にとりましていささか苦痛の伴うものでした。そんな折「あなたの重荷を主にゆだねよ、主はあなたのことを心配してください」との聖句を、一枚の葉から頂きました。ずっしりと重い荷が、肩から解放された様

な気がしました。

ある方が祈りとはと聞かれたところ、私にとりまして祈りは生活ですとお答えになられたようです。それは動の祈りとおっしゃっておられました。

引越してから堅信へと導かれ、動の祈りを今自分の思いでなく、主の祈りが全てご用意されていたのだと実感しております。

今後とも聖職の皆様、信徒の皆様のお祈りに支えられながら、おほつかない歩みですが、信仰生活を歩んで参りたいと願っております。そして、他者の為にも祈る者でありたいと願っております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。吉田主教様、堅信を通して教父母になつてくださった佐藤主教様ならびに奥様、長谷川司祭様のご用の為、祈つて参りたいと存じます。

11月29日(日)は「人権活動を支える主日」です。人権を守るための様々な活動を覚えて祈り、献金をお献げください。

東日本大震災被災者支援プロジェクト報告

東日本大震災の記憶伝承関連施設が各地に建てられています。例えば、2019年12月17日、南三陸町震災復興祈念公園に津波記憶石「名簿安置の碑」と「復興祈念のテラス」が完成し名簿安置の碑には、公募で採用された鈴木清美さんのメッセージが刻まれました。「いま、碧き海に祈る愛するあなた やすらかなれと」。鈴木さんは津波に飲まれましたが九死に一生を得られた方で、震災後は語り部をしています。先月20日、「東日本大震災・原子力災害伝承館」が東京電力福島第1原子力発電所の立地する福島県双葉町に開館しました。爆発事故の記録、大混乱と復興の歩みを後世に継承し、記憶の風化を防ぐためです。ここでも29人の語り部が自らの体験を伝えます。私たちはこれらを是非訪ねたいものです。

10周年記念に、当プロジェクトは信徒や、いっしょに歩こうプロジェクト以来関係している方々の証言集発刊に取り組みます。



### 青森聖アンデレ教会

聖アルバン幼稚園改築に伴い、隣接する旧礼拝堂と民家の解体の祈りが吉田主教様、長谷川司祭様、園児、信徒、先生方と共に執り行われました。特に宣教の場として活躍した旧礼拝堂もその歴史に幕を閉じました。その後園舎も解体されて、私たちの思い出の中に刻まれました。

9月4日、天から大太鼓を轟かせた様な雷と大雨の中、起工式が行われ、敷地の中を連なり詩編を唱え歩き、工事の安全と完成を心一つに祈りを捧げました。完成は2月の予定です。

### 盛岡聖公会

コロナ感染者ゼロで全国に注目されていた岩手県でしたが、7月末に感染者2名の報道。8月2日に予定していた牧師館と仁王幼稚園舎落成式の出席者を、3密を避けるため急遽関係者の少人数に変更

更、信徒の方にはやむを得ず遠慮してもらうことになりました。

このコロナ禍、教会の諸行事をどう行うのか、またできるのか、日々の全国の感染者数を注視し、少しでも収束に向かうよう祈る毎日です。

### 仙台基督教会

6月から月1回の「み言葉の礼拝」が献げられ、7月からは「み言葉の礼拝」において信徒奉事者による勧話を始めました。また仙台基督教会のホームページも公開されました。どんどん新しいことに挑戦し始めています。

10月より八木正言司祭様に定住牧師として赴任していただけるようになりました。牧師・信徒一丸となって仙台の地で宣教の器として用いられますよう努めてまいります。

### 山形聖ペテロ教会

春から、李司祭の管理のもと、加藤主教様の礼拝協力を得て聖餐式が守られています。牧師館が空き家となり、日曜日を除くと、ほとんど信徒の出入りが無くなりまし

た。建屋に灯を願ひ、定住司祭が与えられるまでの一定期間、教会と関わりのある方に入居していただくことになりました。赤ちゃんの声が聞こえ、心が和みます。新しい生活様式のように、派遣巡回型の牧会に慣れていきたいと思ひます。

### 新庄聖マルコ教会

私たちの教会の管理牧師となられたアントニオ影山博美司祭が急逝されて、早や5カ月が経とうとしている。コロナ禍の為、なかなか司祭をお迎えできず、やっと、「来週からよろしくお願ひしますね。」とお会いできた次の日、急逝された。まだ司祭との聖餐式さえ行っていないのに。

司祭が郡山で神学生だった頃、当時郡山にいた幼い私とよく野球をしてくれた。一緒に大笑いした懐かしい思い出は忘れられない。「アニキ」影山司祭の説教をお聴きしたかった。

### 若松諸聖徒教会

東日本大震災後、聖堂と幼稚園の建て替えを余儀なくさ

#### 10月中旬発売

「祈り」のページを大幅増補!

#### 聖公会手帳 2021年版

☆各教区の全面的協力のもとに日本聖公会管区事務所が責任編集!

大型判 2,200円(税込)  
ポケット判 1,200円(税込)

お申込みは、聖公会書店 ☎4・2990・271、または近くの聖書店で、お求めに!

#### 堅信おめでとう

れた若松諸聖徒教会でしたが、7年前に幼稚園を建築し、現在は毎週礼拝後に、聖堂建築に向けた話し合いを重ねています。信徒をはじめ多くの皆様からの献金は、先ず幼稚園建設に充当したため、小さなものになるかもしれませんが、信徒一人ひとりの思いを形にした、イエス様と出会い共に歩むことのできる、心安らぐ聖堂にしたいと考えています。

セシリア 佐藤 滋子  
ユニケ 阿部 幸子

(9月13日・弘前)

■教育・保育G青年部門  
12月29日に向けて、教会や聖書が少しでも楽しくなり、皆と楽しく交流できるような企画が固まってきました。乞うご期待!(司祭 渡部 拓)

#### 訂正

10月号2面4段目、後ろから4行目 誤「原理力規制序」

正「原子力規制序」

お詫びして訂正いたします。

#### 11月逝去者記念聖餐式

11月10日(火)午前10時

於 主教座聖堂

司式 吉田 雅人 主教  
説教 李 贊熙 司祭

主教 ライト 前川 眞二郎

1953年11月1日逝去  
宣教師 Miss Bessie McKim

1973年11月5日逝去  
司祭 西村 敬太郎

1971年11月7日逝去  
伝道師 松下 一郎

1918年11月10日逝去  
司祭 マルコ 植松 金蔵

1975年11月7日逝去  
司祭 大野 要蔵

1938年11月11日逝去  
司祭 ヨハネ伴 君保

1956年11月11日逝去  
司祭 ガブリエル 稲沢 忠信

1988年11月12日逝去  
司祭 今井 献

2007年11月27日逝去  
伝道師 白石 村治

1929年11月28日逝去  
女執事 Miss Anna Love Ranson

1969年11月28日逝去